

大峰

第104号

令和7年9月30日発行
大峰寮・保護者会・後援会

題字：渡辺 三一



ポップサーカス鑑賞してきました

評議員・理事・監事の紹介

※敬称略

任期：令和7年6月17日～

役 職	氏 名	役 職	氏 名	役 職	氏 名
評議員	高橋 晃	評議員	伊藤 裕子	評議員	福嶋 恵子
評議員	宮下 春子	評議員	秋沢 操	評議員	菅 多美子
評議員	渡邊 則子	評議員	森田 正志	評議員	阿部 恵理子
評議員	関根 美津子	評議員	時津 聖子		
役 職	氏 名	役 職	氏 名	役 職	氏 名
理事	後藤 芳廣	理事	丹呉 長之輔	監事	高澤 健爾
理事	渡邊 貴子	理事	長谷川 正裕	監事	須貝 敏昭
理事	倉嶋 綾子	理事	大倉 眞弓		
理事	笹川 康夫	理事	眞貝 芳郎		

お知らせ

任期満了に伴い、新たな理事・監事・評議員が選任されました。また、この度石川前理事長が退任され、新理事長に丹呉理事長が選任されました。

理事長就任の挨拶



理事長 丹呉 長之輔

去る、6月17日の理事会で、石川前理事長ご退任の後を受け、理事長に就任いたしました。丹呉長之輔（タンゴ チョウウノスケ）でございます。私事で恐縮ですが、東京でご挨拶する機会が多く、名刺交換させて頂くと「どう読んだらよいのですか？」と問われることが多く、その都度「仁丹の丹に呉服の呉と書いてタンゴと読みます。」とお応えしました。さすがに当地ではその必要がなく、「地元に戻ってきたんだなあ」と有難く感じています。

本年3月に大峰寮に石川さんにお連れ頂きました。実はそれが初めての訪問ではなく、以前に二度ほど伺ったことがございます。一昨年亡くなった母親は中条町役場で福祉の仕事が長く、退職後も福祉に関する役職を頂戴していたようです。その関係で昭和56年夏に母を大峰寮へ送ってきたのが最初の訪問です。その後、平成3年から6年迄、家族帯同の転勤で中条の実家に住まいしました。平成4年の夏だったと思いますが、母から「大峰寮に夏祭りがある。孫たちの将来のために施設を見学させたい。」と言わ

れ、当時5歳の息子、3歳の娘を連れて伺いました。

最初の訪問から44年、二度目の訪問から33年を経過致しました。この3月に久しぶりに施設を拝見した際の印象が二つございます、一つには「施設が古くなつたなあ」と。もう一つは「高齢の入所が多いなあ」でした。おそらく既設の施設では何処でもこの「施設の老朽化」と「入所者の高齢化」に直面しているのでしょう。

福祉の仕事とはあまり縁のない会社生活を通じて参りました。皆様のお力をお借りし、まずは「課題をしっかりと認識する」ことから始めさせて頂ければと考えております。

申し上げた通り、一昨年の5月に母が亡くなり、葬儀を終えて初七日迄実家に戻っております。その最後の日に石川さんから理事長就任の打診を頂きました。母が導いたのかもしれないと振り返っております。

何卒、ご指導、ご鞭撻を賜りますことをお願いし、就任のご挨拶とさせていただきます。



寮長就任のご挨拶



寮長 長谷川 正裕

令和七年四月一日付けで、大峰寮の寮長に就任いたしました。寮長就任にあたり一言ご挨拶を申し上げます。

大峰寮は、保護者や地域の皆様をはじめ多くの方々に支えられ、こんにちに至ってまいりました。これまでの皆様からの多大なご支援、ご協力に心から感謝申し上げます。

「障害者総合支援法」の基本理念の趣旨は共生社会の実現であると考えます。これまでも様々な施策がなされてきましたが、今年度から「地域連携推進会議」、来年度から「地域移行等意向確認」が新たに実施されます。これらは、施設と地域の連携、個人の意思尊重を図るものであり、更なる障がい者本人の視点に立った支援が始まります。

このように利用者の皆様への支援制度が、次のステージへ進み、また社会情勢も目まぐるしい速度で変化しており、それらの状況に対応していくためには、常に研鑽を重ねていかなければならないと思っております。

大峰寮を利用されている全ての利用者様へ適切なサービスを提供し、充実した楽しい日々を過ごしていただけるよう、職員一丸となって取り組みでまいります。

今後とも利用者様、保護者並びに地域の皆様や、関係する皆様のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

就任の挨拶



支援課長 福地 徹

令和4年より地域支援課長として生活介護、共同生活援助、短期入所を統括して参りましたが、今年度より入所部門と地域部門が一本化され、支援課長として務めさせていただきます。慣れない業務に追われながら何とか毎日乗り切っていますが、改めて自分の詰めの甘さや気付きの足りなさを痛感している、そんな日々を過ごしております。

私が大峰寮に入職したのが35年前、利用者の皆さんも若く深瀬としていて、鍬や鎌、スコップを担いで毎日畑で汗を流していました。そして今、その頃の利用者様も高齢となられ、いかに健康に、安心安全に過ごしてもらえるかを支援の現場では日々模索し試行錯誤しながら実践しております。

課題は山積しておりますが、利用者の皆様からこれからも安心して楽しく生活できるよう微力ながら職務に精励してまいります。

保護者会長という大役



保護者会長 小川 正樹

この度佐藤小夜子さんが長年会長を担って戴いて大変御尽力なされておりましたが体調を崩され急遽大役をお受け致しました小川正樹です。大変な不束者です。皆様方のご支援とご協力をお願い申し上げます。実の所数年前より小夜子さんから私に後任のお願いをされておりましたが、今年度よりお受けする約束をしておりましたが、その数か月前より就任いたしました。微力ですが精一杯頑張ります。

思い返せば長男の和樹が大峰寮にお世話になってもう二十年です。その間大勢の職員の皆様より面倒を見て戴きました。一番手の掛かる利用者の一人です。私共親を長年に渡り助けて戴いた事はこの場をお借りして深謝申し上げます。このありがたい思いの千分の一でもお返しできる様心掛けてまいります。保護者の思いは利用者の皆さんが少しでも楽しく居心地良く過ごされる様に職員の皆様のご苦労と保護者会からの協力を添える事で確かなものに成ると考えております。宜しくお願い致します。

入所部



とらい夢機能訓練



国道清掃



6月ドライブ～五十公野公園～



祝☆還暦



7月ドライブ～紫雲寺記念公園～



夏のお楽しみ会～スイカ割りレク～



どうめん、たこやき、スイカ、かき氷！



トアルバム

日帰り旅行



4-1班 加治川治水記念公園



4-2班 瀬波散策



5-1班 イヨボヤ会館



5-2班 イオンモール新発田



6-1班 安田方面



6-2班 安田方面



～7-1班 瀬波散策～



7-2班 瀬波散策



通所部



紫雲寺記念公園



道の駅関川



イオンモール新発田



福島潟



～手作りおやつ作り～



夏祭り～輪投げ・射的・釣りレク～



祭

おおみねフ

HAPPY BIRTHDAY



3月



4月



5月

年に2回発行の会報「大峰」の発送準備（封筒の宛名シール貼り、会報三つ折り作業）のお手伝いを通所部の皆さんにお願いしています。クリアファイルを加工して宛名シールを貼りやすくしたり、三つ折り用の台紙を用意したりと工夫しています。いつもありがとうございます！



お知らせ

短期入所利用

(R7.4.1 ~ R7.9.30)

新発田市 男性 3 名
胎内市 男性 1 名
新潟市中央区 女性 1 名

行事予定

10 月 日帰り旅行
(10 - 1 班、10 - 2 班) 秋祭り
11 月 日帰り旅行
(11 - 1 班、11 - 2 班) 忘年会
12 月 クリスマス会
1 月 新年会、節分
毎月 ドライブ/レクリエーション

題字の人

渡辺了一さん 習字で上手に書いてくれました。



「イオン黄色いレシートキャンペーン」に参加しています

引き続きご協力のほどよろしくお願い致します。

<ご報告>

昨年の黄色いレシートキャンペーンにより、イオンギフトカード(9,400円分)を寄贈していただきました。今年度は非接触型体温計2本と爪切り2本を購入させていただきました。利用者支援に活用させていただきます。



大峰寮HPのURLが変更になりました

<http://kajikawago.stars.ne.jp>

おくやみ

長年利用されておりました男性利用者1名が4月30日に、女性利用者1名が5月29日にご逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

さようなら お元気で

長年利用されておりました田中茂様が8月18日付で退所されました。いつまでもお元気で・・・



古布、ペットボトル、アルミ缶寄付のお願い

ご自宅に不要なタオルや布、空のペットボトル、アルミ缶(中身洗い済みの物)がありましたら大峰寮までお寄せ下さい。ご協力をお願い致します。

寄贈品紹介

(R7年4月1日~R7年9月30日)

明治安田生命保険相互会社 新発田営業所様 (タオル多数)

こばと作業所様 (古布多数)

大峰寮後援会様 (修理補助)

大峰寮保護者会様

(入浴剤56個入×8箱、Wi-Fiルーター2台、テレビ1台、
テレビ液晶保護カバー1枚、サーキュレーター3台、台車2台)



その他たくさんの方々から寄贈品をいただきました。大切に使用させていただきます。

ありがとうございました



社会福祉法人加治川郷からのお知らせ

《令和 6 年度の事業概要と決算状況等》

1 実施事業

- ・障がい者支援施設「大峰寮」(生活介護 80 名(うち通所部 12 名) 施設入所支援 68 名)
- ・障がい者短期入所事業「大峰寮」
- ・共同生活援助事業「グループホーム『かたくり』」「グループホーム『すみれ』」

2 利用者の状況

- ・施設入所支援利用者

令和 6 年 12 月 31 日現在

区 分	新発田市	新潟市	阿賀野市	胎内市	聖籠町	村上市	合計
男	20	6	4	5	0	4	39
女	12	4	5	5	1	0	27
計	32	10	9	10	1	4	66

- ・短期入所利用者 ~ 実人数 8 名(延べ 417 日)

3 大峰寮職員構成 (常勤職員 ~ 男23 女12 計35名)

令和 6 年 3 月 31 日現在

寮 長	次 長 (庶務課長)	課 長	係 長	主 査	主 任	看護師	管理 栄養士	支援員	調理員	嘱託医 (非常勤)	合 計
1	1	2	3	3	12	2	1	6	4	(2)	35 (2)

4 主な施設整備

(単位: 千円)

項 目	数量	整備金額	項 目	数量	整備金額
外壁クラック修理工事	一式	5,445	大峰寮内エアコンクリーニング	一式	605
空調入替工事	一式	4,345	側溝修理工事	一式	310
非常照明修繕工事	一式	2,354	給湯ポンプ修理	一式	235
GH すみれエアコン入替	一式	762	トイレパネル修繕	一式	234

5 令和 6 年度決算状況 (自: 令和 6 年 4 月 1 日 ~ 至: 令和 7 年 3 月 31 日)

〈総合貸借対照表〉

(単位: 円)

資産の部	流動資産	235,682,443
	固定資産	479,618,466
	(内訳)	
	・ 基本財産	398,633,982
	・ その他の固定資産	95,396,971
	資産の部合計	715,300,909
負債の部	流動負債	39,706,527
	固定負債	8,463,000
	負債の部合計	48,169,527
純資産の部	基本金	381,336,993
	国庫補助金等特別積立金	118,693,314
	その他の積立金	72,417,000
	次期繰越活動収支差額	94,684,075
	純資産の部合計	667,131,382
	負債及び純資産の部合計	715,300,909

〈資金収支計算書〉

(単位: 円)

に事業活動による収入支出	事業活動収入 (1)	332,072,050
	事業活動支出 (2)	318,288,115
	事業活動収支差額 (3) = (1) - (2)	13,783,935
に施設整備等による収入支出	施設整備等収入 (4)	2,700,000
	施設整備等支出 (5)	5,250,660
	施設整備等資金収支差額 (6) = (4) - (5) △	2,550,660
にその他の活動による収入支出	その他の活動収入 (7)	0
	その他の活動支出 (8)	723,000
	その他の活動資金収支差額 (9) = (7) - (8) △	723,000
	予備費 (10)	0
	当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) - (10)	10,510,275
	前期末支払資金残高 (12)	197,679,476
	当期末支払資金残高 (11) + (12)	208,189,751

大峰寮後援会からのお知らせ

《大峰寮後援会「総会」の報告》

総会に代わり書面審議となった大峰寮後援会ですが、「令和6年度事業報告及び決算の承認」「令和7年度事業計画(案)及び予算(案)」について審議、いずれも原案どおり承認されました。また、任期満了に伴う役員改選で、下記のように役員が改選されました。

【役員紹介】 ※敬称略

会 長 ・井畑明彦「胎内市長」

副会長 ・村田規和「新発田市」 ・岩村守「胎内市」

理 事 ・田村八四男「聖籠町」 ・本間一司「新発田市」 ・山形知宏「新発田市」

・水澤勝正「胎内市」 ・小野孝平「胎内市」 ・佐藤重行「新発田市」

・大沼雅俊「胎内市」

監 事 ・難波英明「新発田市」 ・片野賀津雄「胎内市」

〈任期〉：2年

〈令和6年度 大峰寮後援会事業報告〉

- ・7月 総会（書面審議）
- ・9月、3月に広報誌「大峰」を施設、保護者会、後援会の共同で発行
- ・施設整備等支援（エアコン入替）の補助
- ・新規会員の募集

〈令和6年度 大峰寮後援会収支決算書〉

◎収入の部 (単位：円)

科 目	決算額	摘 要
繰越金	1,027,692	前年度繰越金 1,027,692
会 費	461,000	法人団体会費21団体21口 210,000 個人会費111人125.5口 251,000
寄付金	0	0
積立預金	300,000	定額貯金満期による払戻し 300,000
雑収入	1,055	定額貯金満期利子 1,055
合 計	1,789,747	

◎支出の部 (単位：円)

科 目	決算額	摘 要
事務費	74,361	印刷費 14,440 通信費 43,094 振替手数料 16,827
事業費	730,000	広報費 80,000 施設整備等支援費 650,000
積立金	400,000	定期貯金へ積立
合 計	1,204,361	

〈令和7年度 大峰寮後援会事業計画〉

- ・7月 総会（書面審議）
- ・9月、3月に広報誌「大峰」を施設、保護者会、後援会の共同で発行
- ・施設整備等支援（空調修理等）の補助
- ・新規会員の募集

〈令和7年度 大峰寮後援会収支予算書〉

◎収入の部 (単位：円)

科 目	予算額	摘 要
繰越金	585,386	前年度繰越金 585,386
会 費	432,000	法人団体会費22団体22口 220,000 個人会費116人116口 232,000
寄付金	0	0
積立預金	370,000	定額貯金満期による払戻し 370,000
雑収入	100	利子 100
合 計	1,387,486	

◎支出の部 (単位：円)

科 目	予算額	摘 要
事務費	116,000	物品費18,000円 印刷費30,000 通信費 48,000 振替手数料 20,000
事業費	580,000	広報費 80,000 施設整備等支援費 500,000
積立金	350,000	定期貯金へ積立
予備費	341,486	予備費 341,486
合 計	1,387,486	